

学校目標

かしこく

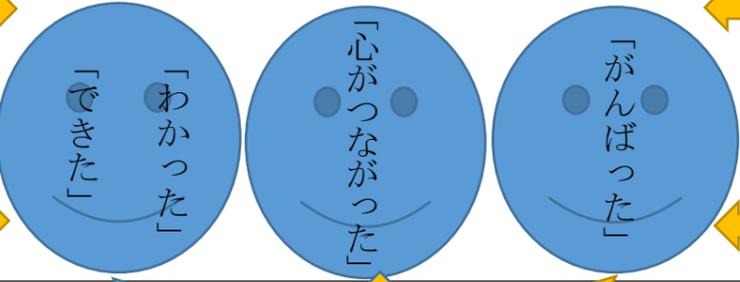
やさしく

たくましく

中野市教育委員会がめざす子ども像
「ひと・もの・こと」と関わりながら、学び合い、支え合い、未来を切り拓くたくましい子ども
南宮中学校区がめざす子ども像
◇他者と協力・共働できる子ども
◇自分を見つめ、夢や目標を描いていける子ども
◇学ぶこと、働くことに喜びを感じる子ども

校長の願い
おかげさまの心と自律力を培う子ども
・学力の保障と体力・関係力の向上
・人格の形成
自尊心、思いやる心、感謝の心、ふるさとを愛する心の育成

目指す子どもの姿
輝かせよう 三つの笑顔



児童の実態
・言われたことには素直に取り組める。
・困っている友達がいると、手を差し伸べられる。
・学級活動や行事に向かって頑張って取り組み、その成果を次につなげられる。
・自分の気持ちを積極的に表現しようとする意識が薄くなる傾向がある。

保護者の願い
・安心・安全で楽しい学校生活
・授業中の生き生きとした子どもの姿
・お互いの良さを認め合える学級、学年
・大規模校の良さを生かした取り組み
子どもと向き合い、その成長を支える教師

ひらく・学力向上

- 全国学力・学習状況調査・NRT等の結果から見えてくる課題に対する学級や個に対する指導・支援
- ・ドリルの時間の活用
- ・ねらい、見とどけを意識した授業づくり
- ・補充問題集アシストシートの活用
- 家庭学習の充実
- ・学習習慣をつけるための『家庭学習の手引き』の活用
- ・授業の復習を繰り返すことでの定着
- ・興味関心に基づいた自主学习
- ・家庭との連携

みがく・豊かな心と体

- 気づきの心の育成
- ・無言清掃とあとみよそわか
- 自ら判断し身を守る力の育成
- ・交通安全教室、避難訓練、不審者対応訓練
- ものの見方や考え方を豊かにする読書
- ・読み聞かせ、全校読書、読書旬間
- 相手を思いやる気持ちの育成
- ・人権教育週間（月間）、発達段階に応じた福祉学習、体験活動
- 豊かな心とたくましい体の育成
- ・日々の授業、学校行事（音楽会、運動会、スキー教室等）に向けた取り組み

つなぐ・関係形成

- 子どもの発想を生かし、自治的活動を生み出す係活動や委員会活動。学年間の交流や協力。学年間の交流や協力。
- ・児童委員会と当番活動、1年生をむかえる会、6年生を送る会、なかよし祭り、町別子ども会
- 集団活動や体験活動を通して、他者とのつながりを大切にする。
- ・遠足、社会見学、高原学習、修学旅行等

特別支援教育の充実

- 特支コーディネーターを中心に校内、授業のユニバーサルデザイン化を進める。
- ※学びやすい環境作り
 - ・整理された教室、廊下の掲示物、校内環境
- ※合理的配慮の提供と共通理解
 - ・児童の適切なアセスメントと教育相談
 - ・個別の指導、支援計画作成と定期的な見直し
- ※授業の工夫
 - ・発問、展開、ワークシートや板書の工夫
 - ・視聴覚機器の効果的活用

教師集団の取り組み

- 授業を公開し自身を見つめ直す教師集団
- ・学年研究（重点、岩川研）を軸とした全校研
- ・自主公開授業と授業を語る会の実施
- ・子どもの学び（追究）に着目したカンファレンスと省察による授業改善

カンファレンス（参加者が学ぶ場）

授業実践

授業改善

授業者の省察（リフレクション）

考え合う
取り組み合う
かかわり合う
学び合う授業づくり

**自律力を育てる
問題解決学習**

夢を持ち、つまづきながら乗り越え実現していく。新たな夢を持ち、意欲を持って学び続ける子どもを育てる。

対象（の本質）に迫りながら
友と共に学びを創り出して
いく子どもの育成

全校研究テーマ

学級づくり

- 一人一人の居場所づくり（自己肯定感を高める）
- ・Q-U 学級満足度調査や面接等を活用し、子どもの気持ちや課題を把握し、学級経営に役立てる。
- ・核となる活動を通して学級づくりを進めたり、「発見の時間」を通して各自の学びを保障したりする。
- ・活動や学習の立ち上げから経過を記録した振り返りと教室掲示

クロスカリキュラムの作成

教科

道徳教育

生活・発見

特別活動

- 家庭や地域への発信
- ・授業参観日、学校通信「おかげさま」、学年通信、学級通信、学校ホームページ、音楽会、運動会等

- 家庭や地域との連携（信州型CS）
- ・家庭訪問、個別懇談、学年学級懇談会、PTA活動、学校保健委員会、民生委員との懇談、いじめ防止対策委員会

- 家庭、地域からの評価
- ・保護者による学校評価
- ・信州型コミュニティスクール運営委員会